

令和7年 予算審査特別委員会 会議録

招 集 年 月 日	令和7年3月11日 (火曜日)			
招 集 場 所	伊江村議会議事堂			
開 議	3月14日 10時00分 島袋 勉委員長宣言			
散 会	3月14日 10時51分 島袋 勉委員長宣言			
出 席 委 員 (応 招 委 員)			7	島 袋 勉 委 員
	2	知 念 邦 夫 委 員	8	島 袋 義 範 委 員
	3	宮 城 弘 和 委 員	9	亀 里 敏 郎 委 員
			11	内 間 広 樹 委 員
	6	並 里 晴 男 委 員		
欠 席 委 員	5	虻 江 修 委 員		
本会議に職務のため出席した者の職氏名	議会事務局長 山城直也君			
地方自治法第121条の規定により説明のため出席した者の職氏名	村 長	名 城 政 英 君	副 村 長	内 間 常 喜 君
	総務課長	島 袋 英 樹 君	福祉課長	島 袋 裕 次 君
	住民課長	平 敷 兼 清 君	会計管理者	玉 城 睦 美 君
	企画課長	新 保 礼 人 君	農林水産課長	浦 崎 悟 君
	建設課長	西 江 忍 君	建設課参事	知 念 利 次 君
	教育行政課長	新 城 米 広 君	商工観光課長	金 城 幸 人 君
	公営企業課長	玉 城 正 朝 君	医療保健課長	万 寿 祥 久 君
	総務課長補佐	古 堅 裕 喜 君	農業委員会事務局長	知 念 浩 司 君
議事日程及び会議に付した事件	別紙のとおり			
会議の経過	別紙のとおり			

令和7年予算審査特別委員会議事日程（第4号）

令和7年3月14日（金）午前10時00分 開 議

日程	議案番号	件名
第1	議案第3号	令和7年度伊江村診療所特別会計予算（質疑）
第2	議案第4号	令和7年度伊江村国民健康保険特別会計予算（質疑）
第3	議案第5号	令和7年度伊江村後期高齢者医療特別会計予算（質疑）
第4	議案第6号	令和7年度伊江村水道事業会計予算（質疑）
第5	議案第7号	令和7年度伊江村船舶運航事業会計予算（質疑）

○ 委員長 島 袋 勉 君

ただいまから、4日目の予算審査特別委員会を開きます。

(開議時刻10時00分)

本日の議事日程は、あらかじめお手元に配付したとおりであります。

日程に入ります。

○ 委員長 島 袋 勉 君

日程第1 議案第3号 令和7年度伊江村診療所特別会計予算を議題とします。

これから質疑を行います。歳入、款ごとに質疑を許します。

1款、診療事業収入、1ページから2ページ。〔「進行」の声あり〕

進行します。4款繰入金、3ページ。〔「進行」の声あり〕

進行します。5款繰越金、4ページ。〔「進行」の声あり〕

進行します。歳出、款ごとに質疑を許します。

1款一般管理費、1ページから6ページ。質疑ありませんか。〔「進行」の声あり〕

進行します。2款診療事業費、7ページ。〔「進行」の声あり〕

進行します。3款予備費、8ページ。〔「進行」の声あり〕

進行します。歳入、歳出一括して質疑を許します。8番 島袋義範委員。

○ 8番 島 袋 義 範 委員

医療保健課の資料の11ページ、救急へりの実績が出ていますけれども、以前にME SHサポートですか。経営状態というか、運営ができなくて休止したようなことが一時ありましたけれども、今は順調なのか。その辺をちょっとわかっている範囲で聞かせていただけませんか。

○ 委員長 島 袋 勉 君

医療保健課長 万寿祥久君。

○ 医療保健課長 万 寿 祥 久 君

診療所医療保健課におきましては、医療現場で急患が診療所に運ばれた際に転院、二次医療に搬送する際に日中はME SHサポートが、夜は救急搬送船ということで、急患対応しているところでございます。議員の御質問のこのME SHサポートの経営状況につきましては、ちょっとこちらのほうでは細かい決算とか、収支状況とかの把握はしておりませんので、ただそういう運航が厳しいとかという、そういうネガティブな情報というのも特段入ってきていないのが状況でございます。

○ 委員長 島 袋 勉 君

8番 島袋義範委員。

○ 8番 島 袋 義 範 委員

伊江村がダントツでME SHサポートを利用してしまっていて、令和5年度は98の方が利用したということですので、向こうの運営状態も聞いて、手伝いできるのがあればいいのか。ぜひずっと存続させていただきたいと希望いたします。

○ 委員長 島 袋 勉 君

村長 名城政英君。

○ 村長 名 城 政 英 君

ただいまのME SHサポートの件につきましては、今は運営については北部振興事業でもって運営をさせてもらっていますので、順調にいと。その中には、例えば伊江村がこれだけの患者、実績でもって市町村の負担金、均等割りとか、これ12市町村全部、均等割りはME SHサポートの、例えば金武町とか宜

野座村、あのあたりは全然使わないんですけれども、そちらも均等割りは納めて出してもらっているということ。それと実績割、やはり患者数が多いところについては、負担金が非常に多くなるんですが、そういったことを含めて国の条件でもって、今運航させていただいていますので、まずは今期の振興事業、つまり令和8年度いっぱいまでは順当にこの補助事業を使って、MESHサポートが継続できるというような状況です。

○ 委員長 島袋 勉 君

ほかに質疑はありませんか。〔「進行」の声あり〕

進行します。これで質疑を終わります。

○ 委員長 島袋 勉 君

日程第2 議案第4号 令和7年度伊江村国民健康保険特別会計予算を議題とします。

これから質疑を行います。歳入款ごとに、質疑を許します。

1款国民健康保険税、1ページ。〔「進行」の声あり〕

進行します。2款一部負担金、2ページ。〔「進行」の声あり〕

進行します。3款使用料及び手数料、3ページ。〔「進行」の声あり〕

進行します。4款国庫支出金、4ページ。〔「進行」の声あり〕

進行します。6款県支出金、5ページから6ページ。〔「進行」の声あり〕

進行します。7款財産収入、7ページ。〔「進行」の声あり〕

進行します。8款繰入金、8ページから9ページ。〔「進行」の声あり〕

進行します。9款繰越金、10ページ。〔「進行」の声あり〕

進行します。10款諸収入、11ページから14ページ。〔「進行」の声あり〕

進行します。11款市町村債、15ページ。〔「進行」の声あり〕

進行します。歳入、質疑を終わります。

歳出、款ごとに質疑を許します。1款総務費、1ページから3ページ。8番 島袋義範委員。

○ 8番 島袋 義 範 委員

役務費、細節4. システム利用手数料216万2,000円、これ新しいものなのか。何か事務が軽減されるとかという説明を受けたんですけれども、詳しい説明をお願いします。どのような事務が軽減されるのか。200万円を支払うことによってですね。

○ 委員長 島袋 勉 君

住民課長 平敷兼清君。

○ 住民課長 平 敷 兼 清 君

役務費の細節4. につきましては、令和7年度に今、現状から申しますと、今は国保のシステム、データのやりとり、国とのやり取りを含めて国保連合会が運営しているガバメントクラウドというか、データセンター的なイメージを持っていたらいいと思いますけれども、それが県の共同クラウドという形の名称なんですけれども、令和7年度からこれは国のガバメントクラウドということで、標準化の一環、国の様々なシステムとか、そういった標準化の一環で国のほうが運営するガバメントクラウドという、データセンター的なイメージのほうに移行いたします。それに伴って、このデータの通信のやり取りを仲介するサービスプロバイダーというのがあって、そのプロバイダーとの契約をして、通信回線の利用料ということで、この役務費の細節4. の利用料という形で、今回から計上させていただいております。これまで国保、国、県のクラウドという環境の中でやっていたんですけれども、これがまた国のほうに一環して管理

することによって、様々な国保連もそうですけれども、トータル的に様々な通信機器類ですとか、設備類とかの軽減が図られるという意味で、そのような流れに今なっています。そのための利用料ということで御理解いただきたいと思います。

○ 委員長 島袋 勉 君

1 款、ほかに質疑ありますか。〔「進行」の声あり〕

進行します。2 款保険給付費、4 ページから 8 ページ。〔「進行」の声あり〕

進行します。3 款国民健康保険事業費納付金、9 ページから 11 ページ。〔「進行」の声あり〕

進行します。4 款共同事業拠支出金、11 ページ。〔「進行」の声あり〕

進行します。5 款財政安定化基金拠支出金、12 ページ。〔「進行」の声あり〕

進行します。6 款保健事業費、13 ページから 14 ページ。〔「進行」の声あり〕

進行します。7 款基金積立金、15 ページ。〔「進行」の声あり〕

進行します。8 款公債費、16 ページから 18 ページ。〔「進行」の声あり〕

進行します。9 款諸支出金、19 ページから 20 ページ。〔「進行」の声あり〕

進行します。10 款前年度繰上充用金、21 ページ。〔「進行」の声あり〕

進行します。11 款予備費、22 ページ。〔「進行」の声あり〕

進行します。歳入、歳出一括して質疑を許します。〔「進行」の声あり〕

進行します。これで質疑を終わります。

○ 委員長 島袋 勉 君

日程第 3 議案第 5 号 令和 7 年度伊江村後期高齢者医療特別会計予算を議題とします。

これから質疑を行います。

歳入、款ごとに質疑を許します。

1 款後期高齢者医療保険料、1 ページ。〔「進行」の声あり〕

進行します。2 款使用料及び手数料。2 ページ。〔「進行」の声あり〕

進行します。4 款繰入金、3 ページ。〔「進行」の声あり〕

進行します。5 款繰越金、4 ページ。〔「進行」の声あり〕

進行します。6 款諸収入、5 ページから 8 ページ。〔「進行」の声あり〕

進行します。歳出、款ごとに質疑を許します。1 款総務費、1 ページ。〔「進行」の声あり〕

進行します。2 款後期高齢者医療広域連合納付金、2 ページ。〔「進行」の声あり〕

進行します。3 款諸支出金、3 ページから 4 ページ。〔「進行」の声あり〕

進行します。4 款予備費、5 ページ。〔「進行」の声あり〕

進行します。歳入、歳出一括して質疑を許します。〔「進行」の声あり〕

これで質疑を終わります。

○ 委員長 島袋 勉 君

日程第 4 議案第 6 号 令和 7 年度伊江村水道事業会計予算を議題とします。

これから質疑を行います。

収益的収入、質疑を許します。

11 款水道事業収益。15 ページ。質疑はありませんか。〔「進行」の声あり〕

進行します。収益的支出、質疑を許します。21 款水道事業費用。16 ページから 18 ページ。6 番 並里晴男

委員。

○ 6番 並里晴男 委員

16ページの1目原水及び浄水費についてお伺いします。委託料の中でポンプ設備点検とかあります。それに関連してですが、今現在自己水源を確保できる場所、休んでいる場所もあるかと思いますが、自己水源の箇所と、休んでいる箇所が何箇所あるか、お聞きします。

○ 委員長 島袋 勉 君

公営企業課長 玉城正朝君。

○ 公営企業課長 玉城正朝 君

今、原水を取水しているところが湧出水源施設と城山原水施設、土地改良区の横にあるんですが、そこと。西江上の施設があるんですが、湧出と城山の浄水施設、実際に動いているのがこの2か所で、西江上のほうがポンプが故障して、現在止まっている状況でございます。令和6年度は浄水場のほうが今整備している途中なのでろ過装置のほう、今は3基とも止めているような状態になっています。

○ 委員長 島袋 勉 君

6番 並里晴男委員。

○ 6番 並里晴男 委員

令和6年度の関連で自己水源は取っていないということですが、西江上区のポンプ場につきましては、ポンプの故障ということでもありますので、それは修理をすれば、また復活ができるのかということと。並里水源池があったんですけども、あそこは完全にポンプの故障ではなくて水源池の枯渇といいますか。枯れているからそこは取水できないのか。そこら辺をお伺いします。

○ 委員長 島袋 勉 君

公営企業課長 玉城正朝君。

○ 公営企業課長 玉城正朝 君

西江上水源池のほうは、ポンプが壊れている状態で今、修理の件でいろいろと業者と発注しているんですけども、ポンプの調達に結構時間がかかるらしくて、とりあえず今止まっているので、修理は止めているような状況となっております。並里水源のほうは、既に水が取れないということで、ポンプを撤去して今、水源池の跡の建物は倉庫として使用しております。

○ 委員長 島袋 勉 君

6番 並里晴男委員。

○ 6番 並里晴男 委員

西江上の方のポンプについては修理をやることで解決するのかと思いますが、実は並里水源池については、以前にもいろいろとこういう議論もしたわけですが、この枯れかけた後、この水脈みたいなところの調査みたいなこと。ゴルフ場のほうではまだ水を取水しているかと思いますが。あそこも枯れていたら、そこら辺全体が水脈がないのかと思いますが、時間をかけていいですので、この水脈みたいな調査、そういった調査することはできますか。水脈の調査。

○ 委員長 島袋 勉 君

公営企業課長 玉城正朝君。

○ 公営企業課長 玉城正朝 君

原水が年間、令和5年度実績で61万トンほど取れておりまして、村民4,300人で計算すると、1人当たり390リットル、単純に割ってそれぐらいの取水がございます。新しい水脈の発掘ということなんですけれども、内部のほうでもさらに水源池がほしいということで話はしているんですけども、それをまた開発した

いということもうちうちでは話をしております。これには結構、お金がかかるということを聞いておりますので、これからは水道事業、内部の職員等と話し合いを進めて新しい水源が開発できるかどうか。また話し合っていきたいと思います。

○ 委員長 島袋 勉 君

6番 並里晴男委員。

○ 6番 並里晴男委員

水脈の調査ということですので、財源的に相当かかるということも予想はされます。ですからそういったところ、専門的な地域のある方々とか、いろんな機会を通じてこの水脈の在り方などを先ほど申し上げたとおり、時間はかけていいと思います。そういったことを調査というか、内部でいろいろと検討していただきたいと思います。

それから自己水源を取るには、維持費がかかるという今の答弁であります。やはりそういうことも太陽光とか、いろんなそういった電気関係につきましてもいろんな工夫をすることも一応検討していただいて、浄水場ができていく暁には、できるだけ自己水源も活用できるようなことを今後、検討していただきたいということを申し上げて質疑を終わります。

○ 委員長 島袋 勉 君

ほかに質疑はありませんか。〔「進行」の声あり〕

進行します。次に資本的収入及び支出、質疑を許します。31款資本的収入、19ページ。〔「進行」の声あり〕

進行します。41款資本的支出。6番 並里晴男委員。

○ 6番 並里晴男委員

2目ソーラー設備費の工事請負費について伺います。今回、配水池の更新、浄水場の更新というのと配水池のほうの計画をされていまして、これ令和7年度では、両方一緒にやるんですか。その工事請負費。令和7年度の予算については、配水池のみなのか。浄化槽の更新がありますよね。そこなのか、お伺います。

○ 委員長 島袋 勉 君

公営企業課長 玉城正朝君。

○ 公営企業課長 玉城正朝君

2目、35節工事費の中身だと思いますが、令和7年度は配水池の整備工事を開始していきます。もう一つの配水管布設替え工事とあるんですが、これは公共工事等があった場合に、老朽化した配管が付設替えできそうなときに、一緒に安くで工事するという形で、これ配水管の布設替え工事をここであげております。

○ 委員長 島袋 勉 君

6番 並里晴男委員。

○ 6番 並里晴男委員

水道の資料の中で図面がありましたので、その中の配水池680立方メートルですか、そのタンクのほうについて聞きたくて質疑しているわけですが、このタンクのほうは令和7年度の予定なんですか。この図面にある配水池。では令和7年度予定ですね、分かりました。

それで今回、この配水池のほうで杭工事が図面によりますと予定されているみたいですが。この杭工事この打撃をやる工事だと、かなり今そばの岩が崩れている状況もあるじゃないですか。そういったことで治山事業との兼ね合いもあるのかと思ひまして質疑しているわけですが、この杭の工法につきましては、分かる範囲でいいんですが打撃工法なのか。その工法に、分からなければまた別にいいんですが、要はこのそばにある岩の崩れ、そういったものにどういうふうに対応していくかと思ひまして質疑をしているわけです。

治山事業、林業のほうもありましたよね。崩れた状況が。そこのほうとの関わりもお聞きしたいんですが、つまり令和7年度から始まるのかどうか。これもお聞きしたいのですが、担当課は変わるのかもしれませんが、この治山事業との、あの事業も今回できるのかどうか、お伺いします。

○ 委員長 島袋 勉 君

農林水産課長 浦崎 悟君。

○ 農林水産課長 浦崎 悟 君

城山の土砂崩れに対しましては、村の単独事業で令和6年度は危険な、倒れそうな木の伐採、そしてこの大雨による流出が起きないようにブルーシートをかけて応急措置をしております。それをするにあたって、県のほうに農林水産部長に、県の治山事業でしっかりした工事を、対策をお願いしますという要請をしまして、今県のほうでは、令和7年度から落石防護柵の工事が入る予定になっております。今計画では令和7年から3年程度、時間を要するのではないかという説明を県のほうからは受けております。ワイヤーロープ施工というのを今の段階では考えている、ワイヤーをかけて網状にするような方法を、今考えているというふうに説明を受けております。

○ 委員長 島袋 勉 君

6番 並里晴男委員。

○ 6番 並里晴男委員

治山事業と関連があって、同じ年度だとどういうふうな施工になるのかと思ひまして質疑をしているわけです。先ほど申し上げたこの配水池の杭工事、これにつきましては、しっかり打撃をすると振動でどのような状況が生まれるのか、ちょっと予想もできないこともありますので、工事に際しては、そこら辺を重々工程会議で把握しておいていただきたいと思ひます。工事につきましては、まだまだ実施段階で、この現場技術の方々と綿密な連絡をして取り組んでいただきたいと思ひます。と言いますのは、2万トンの配水池がありまして、そのときに経験したわけですが、なかなかこの杭工事について、結構気を遣ったようなことがあったものですから質疑をしているわけです。そこら辺は、公営企業課のほうでは、なかなか把握できないと思ひますが、杭工事にはしっかり気をつけていただきたいということを要望しまして、質疑を終わります。

○ 委員長 島袋 勉 君

ほかに質疑はありませんか。〔「進行」の声あり〕

進行します。収益的収入、支出、資本的収入、支出、一括して質疑を許します。〔「進行」の声あり〕

これで質疑を終わります。

○ 委員長 島袋 勉 君

日程第5 議案第7号 令和7年度伊江村船舶運航事業会計予算を議題とします。

これから質疑を行います。収益的収入、質疑を許します。

11款船舶運航事業収益、16ページから17ページ。〔「進行」の声あり〕

進行します。収益的支出、質疑を許します。21款船舶運航事業費用、18ページから23ページ。質疑はありませんか。〔「進行」の声あり〕

進行します。次に、資本的収入及び支出、質疑を許します。31款資本的収入、24ページ。〔「進行」の声あり〕

進行します。41款資本的支出、25ページ。〔「進行」の声あり〕

進行します。収益的収入、支出、資本的収入、支出、一括して質疑を許します。9番 亀里敏郎委員。

○ 9番 亀里敏郎委員

議案書に対しての、予算書に対する質疑ではないんですけれども、資料を開いてくれます。令和6年観光実績の表、これ表の見方ですが、80歳を過ぎると見方が厳しいんです、教えてくれませんか。特に観光客実績です。そして下の中期とありますよね。その辺のところ説明していただけますか。

○ 委員長 島袋 勉 君

公営企業課長 玉城正朝君。

○ 公営企業課長 玉城正朝君

令和6年度旅客実績の資料、公営企業課の資料の中で、下のほうに令和6年度観光客実績というのがございまして、一番右のほうに観光客人員数ということで、令和6年度資料では8万7,067人と表示されております。この旅客、これまで船舶のほうで観光客の人員を出しているんですが、この出し方として、下のほうに表記されているんですが、村外人員数、下りの村外実人数を両船のものを合計しまして、それに村外車両を足した数とあるんですが、運転手を入れてその数にしているということで計算しております。観光客人数の人員数の出し方なんですけれども、※印、観光客数人数と下り村外実人数大人の人数を1とやって、子どもの65%と大人と小人の団体を足した数となっております。そういった計算で今、出してはあるんですけれども、じっくり見ていないので、はっきりした人数の説明ができないんですが。

○ 委員長 島袋 勉 君

休憩します。

(休憩時刻10時40分)

再開します。

(再開時刻10時46分)

ほかに質疑はありませんか。11番 内間広樹委員。

○ 11番 内間広樹委員

以前にも、議員の方々から質疑があった本部ターミナルで車両を乗せるときの検印を受けるときの、車の駐車位置、バス停に止めて駐車していくので、それを何とか改善できないかという質疑があったと思いますけれども、そのときに県のほうと調整してみますというような答弁だったのかと記憶しているんですが、その後どうなったのか、お伺いします。

○ 委員長 島袋 勉 君

公営企業課長 玉城正朝君。

○ 公営企業課長 玉城正朝君

今のバス停のほうに一旦、車を止めて、実際に車両のスタンプ、また乗船券の購入を行っているわけなんですけれども、そこに車両が止まると、自分たちも見ていて危険だと感じております。そこで管理している本部町、管理事務所のほうにもそういったことを伝えたり、県のほうにもその部分が危ないということは報告して、また改善できないかということは、聞いたりもしているんですけれども、やはりそれだけ予算がかかることで、どうしても進められないのか、進んでいない状況ではあります。またこれからも粘り強く県のほうにも、いろんな集まりの中で話し合うこともありますので、その中でまた要望を続けていきたいと考えております。

○ 委員長 島袋 勉 君

11番 内間広樹委員。

○ 11番 内間広樹委員

恐らくこのスペース、キャパ的に新たに車を一旦止めて、検印を受けに行くというスペースをつくるのは、今の構造の中では厳しいのかなという話もやる中で、待機所の中に入っていったところの左側に職員が止まっているスペースと、あと村長車が止まっているスペースがあるので、そこを何とかうまく利用できないかということを当時、課長はおっしゃっていたような気がするんですけど、その辺調整されたのかどうか。再

度お伺いします。

○ 委員長 島 袋 勉 君

公営企業課長 玉城正朝君。

○ 公営企業課長 玉 城 正 朝 君

そのやり方もこの事務所、本部町の連絡事務所のメンバーと、また船員とかともいろいろ話はしたんですけども、この動線といいますか。動線的にこの車両航送のものと、あそこに待機所に行く車が来ると、この待機所に乗せる車との関連で、非常に危ないんじゃないか。全部車両が待機所に入ってくるので、切符を押す方、また乗船客の切符を買う人たちがここに入ってくるので、あの待機所の関連でここに車両を待機させるのは、なかなかそういった車両が全部入ってくるのは危ないんじゃないかということで、そこは断念した経緯があります。

○ 委員長 島 袋 勉 君

11番 内間広樹委員。

○ 11番 内 間 広 樹 委員

問題意識を持って県と協議を進めているという答弁だと理解していいですか。分かりました。

○ 委員長 島 袋 勉 君

ほかに質疑はありませんか。〔「質疑なし」の声あり〕

これで質疑を終了します。

以上で、本日の日程は終了しました。

本日は、これで散会します。

(散会時刻10時51分)